

2018 年度学習院大学東洋文化研究所 プロジェクト研究年次報告会

日時:2018 年 6 月 1 日(金)14:40~17:30

会場:学習院大学中央教育研究棟国際会議場 12F

第 1 部 14:40~16:30

2018 年度継続・新規一般研究プロジェクト

- A17-1 中国の南向政策：経済の陸、安保の海 代表研究員 中居 良文 (法学部教授)
- A17-2 日本と韓国における人的資源管理の国際化—収斂・拡散理論の観点から—
代表研究員 鄭 有希 (国際社会科学部教授)
- A17-3 植民地期ベトナムにおけるアーカイブズ制度の変容と展開 代表研究員 保坂 裕興 (文学部教授)
- A17-4 木村武山と中国美術コレクション 代表研究員 鶴間 和幸 (文学部教授)
- A18-1 戦中・戦後における〈日本〉意識の文化的諸問題とアジア 代表研究員 遠藤 薫 (法学部教授)
- A18-2 日本近代漢語表現の形成とアジア漢語圏近代漢語との比較研究 代表研究員 安部 清哉 (文学部教授)
- A18-3 日中韓の輸出企業のダイナミクスの比較 代表研究員 乾 友彦 (国際社会科学部教授)

2017 年度終了一般研究プロジェクト

- A16-1 アジアの高等教育における CLIL (内容・言語統一型学習) の応用と実践
代表研究員 入江 恵 (国際社会科学部教授)
- A16-2 タイの若者に人気の日本の文学作品の滞在的意味の日タイ比較
代表研究員 白田 由香利 (経済学部教授)

2017・18 年度アーカイブズプロジェクト

代表者 高柳 信夫 (東洋文化研究所長)

- B1 朝鮮総督府関係者録音記録セクション セクションリーダー 磯崎 典世 (法学部教授)
- B2 学習院大学所蔵漢籍の調査 セクションリーダー 大澤 顯浩 (外国語教育研究センター教授)
- B3 「小倉進平関係文書」の日本語学・言語学関係資料の基礎調査と活用
セクションリーダー 安部 清哉 (文学部教授)

その他助成事業

・2017年度昭和会館助成事業、2018年度学校長裁量枠事業等

2018年度「東アジア学」共創研究プロジェクト

C18-1 入江啓四郎の国際法・外交史研究と朝鮮の問題

客員研究員 鄭 祐宗（大谷大学非常勤講師）

受入研究員 村主 道美（法学部教授）

C18-2 明清交替期の福建南部宗族社会の変容に関する歴史学的研究

客員研究員 亀岡 敦子（北海道大学大学院専門研究員）

受入研究員 武内 房司（文学部教授）

第2部 16:30～17:30

2017年度「東アジア学」共創研究プロジェクト

C17-1 明清期地方志編纂と地図

小二田 章（早稲田大学文学学術院招聘研究員）

受入研究員 大澤 顯浩（外国語教育研究センター教授）

C17-2 中国先秦時代の爵制と国制

松島 隆真（京都大学大学院非常勤講師）

受入研究員 鶴間 和幸（文学部教授）

主催 学習院大学 東洋文化研究所

お問い合わせ先 学習院大学東洋文化研究所

〒171-8588 東京都豊島区目白 1-5-1(学習院大学内北1号館4階)

TEL:03-5992-1015(直通)・内線 6360 FAX:03-5992-1021

E-mail:ori-off@gakushuin.ac.jp HP:<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/rioc/>